

奈良をもっと楽しむ講座（中部）

参加者募集

仏教の伝来とともに移入された建築技術は発展し、日本の風土に根ざした仏教建築を作り出してきました。鎌倉時代になると「大仏様」や「禅宗様」が伝来し、新しく貫の使用ももたらされました。12月には東大寺の代表的な建物を、木原講師に自ら作られた模型を用いながら解説してもらいます。

資料の準備などの必要から予約制とさせていただきます。ホームページの申込予約又は、直接下記メールアドレスにてお申込み下さい。

日時 令和6年12月13日(金) 午前10時～12時 (第二金曜日開催)

テーマ 『模型で見る・東大寺国宝建造物の見どころと匠の技』

講師 木原明彦 (まほろぼソムリエの会会員)

参加費 (資料代含) 300円

会場 奈良市中部公民館 4階 第3・第4講座室

奈良市上三条 23-4

駐車場はありません



NPO 法人 奈良まほろぼソムリエの会
講座サークル

(連絡先：前田康一 090-3657-5445)

アドレス kouichimaeda8119@gmail.com



お申し込みは ホームページより
<https://www.stomo.jp/kozayoyaku/>

スマホで このQRコードからも
可能です。